



SPACE CASE STUDY

礼拝に向けたビデオストレージ

Kenneth Copeland Ministries セントラルストレージにSpaceを採用

Kenneth Copeland Ministries (KCM) は、全世界に6ヶ所の拠点を構えるマルチリンガルな組織で、世界中の熱心な信者に対する情報伝達の中心となっています。

KCM は Roku チャンネル内に専用のチャンネルを設け、毎日、毎週、毎月、オンデマンドの映像を精力的に配信しています。また、衛星放送やローカルネットワークを通じた伝統的なテレビ放映も God チャンネルに毎日、毎週の番組を届ける重要な役割を果たしています。

更にマルチメディアはもっと進んでいます。100万人以上の Facebook の友人、17万人近くの Twitter のフォロワーによって KCM はソーシャルメディア上の重要な存在となっています。

KCM のビデオチームは価値の高いビデオプロジェクトを、過去数十年間にわたって自社で作りに続けてきました。その間、クリエイティブワークグループは忙しいメディアスケジュールに対応するため、新しい方法を定期的に変更してきました。プロダクションの品質ははずば抜けて高く、何年も前に HD へ移行していました。**このチームは、信者へ最高の品質で映像と音楽を届けるために重要な投資を常に行っています。**現在では、リビングルームにある50インチのスクリーンで見るときでも、通勤時にタブレットを使う場合でも、視聴環境に関わらず、この品質基準が要求されます。

結果として、KCM スタジオの映像は、ライブアリーナや世界中のどんな場所でも、本当の意味で放送局の品質を実現しています。非常に珍しいことに、YouTube 経由で配信されるどのコンテンツも、最高の映像品質を維持しています。この結果は、何年もの生放送の経験と、映像部門で頻繁に行われる技術開発によってもたらされています。

映像のエンジニアリングチームは最先端の供給会社と共に、適切な機材と統合するよう常に投資を行っています。最近の計画には、新しい HD 環境と、SMPTE に準拠するファイバー網のスタジオ内への敷設が含まれています。



長年に渡り、ポストプロダクション部門は何度も変更を行い、映像編集は根本的な革命を経てきました。編集環境はリニアからノンリニアに、ワークフローはテープからファイルベースに、データの保存先は個々のワークステーションからセントラルストレージを取り囲む共有の HD プロジェクトに移行しています。

最近行われたオンラインストレージシステムのアップグレードは、このチームにとって大きな課題でした。**以前、SAN テクノロジーに投資をした際、チームはファイバーチャネルの欠点に気がきました。**その代表的な欠点は、クライアントライセンスのコスト、性能の問題、サポートに要求される高い水準です。

“EX ユニットによって 192TB に拡張された Space NAS は、クリエイティブワークグループの中心に据えられています。”



エンジニアリングチームの調査で最終的に焦点があたったのは、産業界でより効果的なストレージ技術として注目を集めるようになっていた、ネットワークアタッチトストレージ (NAS) でした。

標準的な Ethernet 接続により、ライセンスフリーのクライアント、複数の OS が混在するネットワーク環境への対応、簡単な容量拡張といった利点を享受できます。NAS はチームにとって明確な利益がありました。

しかし当初は、現在と全く違った形で導入され、テクニカルエキスパートたちは、NAS が利用可能な手段となるか評価することから始めました。

彼らはいくつかの製品について単純な欠点を発見しました。実際の使用感がしっくり来なかったのです。

チームにはパフォーマンス低下への不満が残りました。

多くの製品は、確実性が欠如しており、ユーザーエクスペリエンスも貧弱でした。

販売店の TM Television がダラスで GB Labs の Space システムを紹介した時、彼らはその動向を疑っていました。しかし、その疑念は誤りだったと証明されました。性能と速度、導入と操作の簡単さ — Space はあらゆる条件を満たしていました。チームはこの前代未聞な製品にとっても感銘を受け、NAB 2014 の前に Space を注文しました。彼らがラスベガスから地元に戻った後も最終決定は変わらず、調査の結論は出ていました。Space は何事もなく最終手続きをすんなりと通過しました。

Space NAS は EX ユニットを用いて 192TB まで拡張し、クリエイティブワークグループの中心に据えられ、Adobe Creative Suite を動作させる Mac ワークステーション、Mac と Windows ベースの Steinberg Nuendo が動作するデジタルオーディオワークステーションが接続されています。以前は様々なストレージシステムに分散して保存されていた全てのデータが、GB Labs RAID システムで保護された Space のストレージに移行されました。

Space のソリューション

このワークグループでは 10Gb Ethernet を HD ビデオコンテンツに、1Gb 接続をサウンド編集に組み合わせて使っています。Space ストレージは Elemental Server トランスコードシステムと統合されていて、インジェストサーバーとして構成されています。

結果、編集から放送までのワークフローは、高速で安定し、安全になりました。

番組を収録してから、放送もしくはソーシャルメディアにアップロードするまでの応答時間は短くなり、Space の高速なストリームは編集者に制作の自由を与え、システムの機能低下やフレームドロップ、ストレージのダウンタイムに悩まされる事はなくなりました。性能はハードディスクドライブシステムの比ではなく、ユーザーの生産性は強化され、システムの安定性に関する懸念は過去のものとなりました。

このチームは、Space を中心としたソリューションについて、過去 20 年間に経験した中で最も円滑に統合できたと書き留めています。インストールのための評価段階から、Space は不快なトラブルを起こすことなく、事実上、故障なしで動作しました。

将来的な拡張性の観点から言えば、KCM にはいくつかの選択肢があります。ワークグループが増大した時には、追加の EX ユニットを使うことで Space は動的に拡大できます。

追加の RAID コントローラーを導入すれば更に高速なストリームを得られ、そこに HyperSpace 追加ユニットを組み合わせれば、SSD に匹敵するパフォーマンスを維持する事が可能です。



■正規代理店

株式会社 **アスク**

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-21 山脇ビル 11F
www.ask-corp.co.jp TEL 03-5215-5650